

第2回 東大本番レベル模視 採点基準

第1問

I

【配点】計20点

- ア(2点) 温度、圧力のどちらかが正解。1点
イ(2点) 完全解答
ウ(2点) 完全解答
エ(3点) 数式や文章において、空気の質量補正ができています。1点
(最後の計算や有効数字の扱いを間違えた場合に相当)
オ(3点) 「分子間に水素結合がある」のみ。2点、「沸点がベンゼンより高い」のみ。1点

II

- カ(1点) 完全解答
キ(2点) 「燃料極」あるいは「空気極」のみ正解。1点
ク(2点) 完全解答
ケ(3点) 最後の計算や有効数字の扱いを間違えた場合。1点

第2問

I

【配点】計20点

- ア(2点) 温度、圧力のどちらかが正解。1点
イ(2点) 完全解答
ウ(2点) 完全解答
エ(3点) 最後の計算や有効数字の扱いを間違えた場合。1点

II

- オ(2点) 完全解答
カ(2点) 完全解答
キ(3点) 反応式のみ正解。1点、
役割のみ正解。(ただし、「反応を促進する」など触媒の具体的なは
たらきかたを述べたものも正解とする)。2点
ク(4点) 電子式のみ正解。2点
理由のみ正解(「希ガスの電子配置」を「閉殻構造」にしても正解)。
2点

第3問

I

【配点】計20点

- ア(1点) 完全解答
イ(3点) 完全解答 減点法 間違い1つにつき—1点。
ウ(2点) 完全解答
エ(2点) 完全解答
オ(3点) 蒸留については、大がかりな装置なので実験器具にはふれない題意に適さないが、水浴を用いて温度条件(ジクロロエタンの沸点84℃で水の沸点より低い)が理解している場合のみ。2点

II

- カ(3点) 完全解答 減点法 まちがった構造式1つにつき—1点。
キ(3点) 完全解答 減点法 まちがった構造式1つにつき—1点。
ク(1点) 完全解答
ケ(2点) 完全解答 減点法 まちがった構造式1つにつき—1点。